

アイテム写真コンテストについて

小学生・中学生・高校生対象の写真コンテストとして、2005年より開催しています。当コンテストへの応募写真に添えられる文章には、初めてご家族の働く姿を見た子どもたちの驚きと感謝の気持ちが表れており、真剣な眼差しや仕事への情熱が子どもたちに大きな影響を与えている様子がうかがえます。キャリア教育の一環として、ぜひご参加いただければ幸いです。

2025年 グランプリ作品

2025年は8,199点の応募をいただきました。



小学生の部

『つながる命』

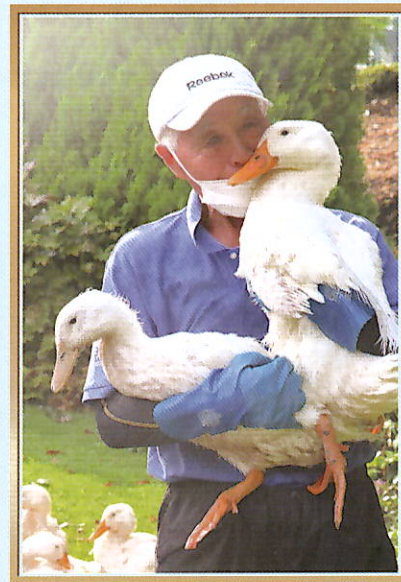
私たちがいつも食べているお米は、脱穀したあと「わら」が残ります。その「わら」は牛の餌になります。夕暮れに高く積まれたわらの束。色んな命が繋がっているんだと感じました。じいじ、ばあば、いつも命のお米をありがとう。



中学生の部

『日本の宝』

日本や私たちの暮らしに欠かせない「漁師」という仕事を見学させていただき、普段は見えない裏側の大変さを知ることができました。この写真を通して、私と一緒に少しでも漁師の皆さんへの感謝の気持ちを持っていただけたら嬉しいです。



高校生の部

『ぬくもり』

アヒルの飼育員を撮影した。青い作業着と手袋からは、日々アヒルたちの世話をしている様子が伝わってきた。抱かれたアヒルは安心したように体をあずけ、その姿から飼育員の方の深い愛情が感じられた。その穏やかな光景を見て、人と動物の間に生まれる信頼関係は素敵だと思った。

応募締切／2026年9月16日(水) **消印有効**

団体奨励賞

各部門より複数年にわたり学校をあげて取り組んでくださった学校

副賞：商品券3万円分

学校応募賞

学校をあげて多数ご応募いただいたなかから複数校

副賞：商品券1万円分

※いずれも、団体応募の学校対象



株式会社アイテム 写真コンテスト事務局

TEL. **0120-938-989** (受付時間 平日10:00～17:00)

Email: photocontest@aidem.co.jp



KIDS DESIGN AWARD



応募方法

個人応募

個人応募の参加賞は、記入いただいた個人のご住所にお送りします。

団体応募

学校・先生を通して応募する場合は団体応募になり、参加賞は学校にお送りします。
入賞連絡等も全て学校を通じてご連絡します。
※学校や団体からの応募は1名でも「団体応募」となります。

応募用紙での応募

プリントした写真を専用応募用紙に貼り付け、必要事項を記入のうえご応募ください。
応募用紙のコピーもご使用いただけます。

Webからの応募

二次元コードまたは公式HPより、写真をアップロード、
必要事項を入力のうえご応募ください。

団体応募の場合は、応募方法に限らず、参加者名・作品点数を明記した応募者リストもお送りください。
(応募者リストは、公式HPからもダウンロードいただけます)

Web 応募に、新機能が加わりました！

① 応募完了後、応募内容をダウンロード可能！

応募完了メールより、応募内容(作品画像・タイトル・説明)のダウンロードが可能です。
児童・生徒が各自で個人応募として取り組んだ場合でも、ダウンロードのうえ学校に提出できます。
団体応募の場合は、応募時に入力する先生のアドレス宛に届くメールで応募内容が確認できるため、
課題提出の管理がしやすくなりました。

New

② 学校IDにより児童・生徒が各自で応募可能!! (任意機能・団体応募)

先生が事前に学校情報を登録し学校IDを発行できるようになりました。児童・生徒が自身で団体応募をする際に、
学校IDを入力すると登録済みの情報が反映されるため、各自での入力が必要ありません。

学校情報登録の流れ

HP:「応募要項」のページより、学校情報登録用フォームへ

✉ 学校ID発行のお知らせ

1 先生が学校情報を登録～学校ID発行

HPより、学校情報をご登録ください。
・学校名 ・ご担当の先生の氏名
・電話番号 ・メールアドレス ほか

登録完了メールにて、学校IDが通知されます。
学校ID: A+3桁数字(例: A111)

児童・生徒に学校IDをご共有ください。

2 学校IDを利用して児童・生徒が各自でWeb応募

団体用Web応募フォームにて、
応募部門を選択 ⇒ 学校IDを入力して検索
⇒ 学校名の確認 ⇒ 生徒情報を入力
⇒ 作品をアップロード

3 応募完了！



<公式HP> 学校IDのご登録や詳しい応募方法はこちら>>>

株式会社アイテム 会社概要

本社: 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-4-10 アイテム本社ビル
設立: 1971年2月10日
拠点数: 全国30カ所(関東17/東海1/近畿10/中国1/九州1)

事業内容

アイテムは1970年の新聞折込求人紙に始まり、
人に「はたらく」感動を、企業には「人材」という価値をつなぎ、
地域が発展できる社会の実現を目指してきました。
これからもアイテムは、人と企業をつなぐ人材サービスを展開していきます。



AiDEM